

助動詞 can	<p>① I can read hiragana. (私はひらがなを読むことができる。)</p> <p>② Can you read kanji? / Yes, I can. / No, I can't. (あなたは漢字を読むことができますか?/はい、できます。/いいえ、できません。)</p>
------------	---

① 可能性の助動詞can 「…することができる」⇒【can+動詞の原形】  
 助動詞は動詞に意味を付け加えるもので、動詞の前に置く。助動詞がある場合、動詞は主語に関わらず、原形になる。  
 助動詞を否定文にする時は、助動詞の後ろにnotを置く。canの場合は、cannotまたはcan'tとなる。  
 ② 「…することができますか」⇒【Can you…?】  
 助動詞の疑問文にする時は、助動詞を主語の前に置く。答え方は上記のように、答える。

Well, can you see the gym?  
 ところで、体育館は見えますか?  
 wellは「ところで」という意味で、話を切り替える時の表現。文の最初に置く。

We can play badminton there.  
 私たちはそこでバドミントンをすることができます。  
 thereは「そこで」という意味。ここでは、in the gymを指す。

You're a good player.  
 あなたはいい選手です。  
 You'reはYou areの短縮形。playerのように動詞にerを付けると、動詞をする人という意味になる。

Yes, just a little.  
 はい、少しだけ。  
 justは「ただ…だけ」という意味で、a littleは「少し」という意味。

I study it every day, but I can't read kanji.  
 私はそれを毎日勉強していますが、漢字を読むことができません。  
 butは「しかし」という接続詞。基本的に接続詞の前と後ろは文(主語+動詞～)になっている必要がある。

- ① ところで、体育館は見えますか?
- ② 私たちはそこでバドミントンをすることができます。
- ③ あなたはいい選手です。
- ④ はい、少しだけ。
- ⑤ 私はそれを毎日勉強していますが、漢字を読むことができません。